

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 CASTLE 試験の長期的な臨床結果を収集・評価するための観察研究』

研究機関名 東邦大学医療センター 大橋 病院

研究責任者 循環器内科 職位・氏名 准教授 飯島 雷輔

【試料・情報の利用目的】

取得した試料・情報は 超薄型ステント Orsiro と薄型ステントXienceの長期成績を明らかにする ことを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、冠動脈拡張術の予後改善のための知見蓄積につながります。

【他機関への提供】

電子的臨床検査情報収集(EDC)に提出された臨床経過情報を、あなたの個人情報が分からないように管理します。

【研究に用いられる試料・情報】

診療の治療歴、副作用等の発生状況、個人情報 等

利用する情報は、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除して使用いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2024年5月より利用を開始します。

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター大橋病院 病院長 岩淵 聡

【試料・情報の取得方法】

対象者:2019年5月～2020年3月までに倉敷中央_病院

循環器内科において、2種類のステント比較試験 CASTLE 試験に登録いただいた方
方法:診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医学部 循環器疾患低侵襲治療学講座(寄付講座)

研究代表者: 中村 正人 役職: 教授(寄付講座)

【利用する者の範囲】

代表施設名： 東邦大学医学部 循環器疾患低侵襲治療学講座(寄付講座)

研究代表者： 中村 正人 役職： 教授(寄付講座)

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

代表施設名： 東邦大学医学部 循環器疾患低侵襲治療学講座(寄付講座)

研究代表者： 中村 正人 役職： 教授(寄付講座)

本研究に関してご質問のある方、情報を研究に利用することを承諾されない方は、下記へご連絡下さい。申し出のあった方の情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

倉敷中央_病院_循環器内科_____

職位・氏名 部長:田中 裕之_____

電話_086-422-0210